

質問事項に対する回答書①

(件名) 北陸自動車道 長岡管内トンネル覆工補修設計

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	12月3日	特記仕様書	P8	2-4	覆工補強検討設計 対象トンネル、スパン数(セントル番号)について、ご教示頂けますでしょうか。	対象トンネル、スパン数(セントル番号)については、特記仕様書2-2「トンネル覆工補修設計の対象区間」(1)に記載のとおりです。
2	12月3日	特記仕様書	P8	2-4	覆工補強検討設計 (3)設計計算 数値解析手法について、想定されているのは、骨組構想解析でしょうか、それともFEM解析でしょうか。	点検データを閲覧できます。点検結果から貴社の見積もり基準等により設定してください。
3	12月3日	特記仕様書	P8	2-5	打合せ場所について 打合せ場所は新潟支社でしょうか、長岡管理事務所でしょうか。 また、見積提出の際は技師B換算するのでしょうか。	打合せ場所は、長岡管理事務所です。 見積活用方式関係様式に記載のとおり、技師B換算としてください。
4	12月3日	特記仕様書	P3	1-5	資料の貸与について 覆工背面空洞調査、覆工巻厚調査の調査報告書・対策工の設計・施工報告書について貸与可能でしょうか。また、トンネル覆工補強対策に関する手引きの最新版も貸与可能でしょうか。	貸与予定の資料は、特記仕様書1-5「資料の貸与」に記載の資料です。その他の資料については、必要となった場合に貸与します。
5	12月3日	参考図	P5	3/34	右上図面番号 3/34 鉢崎トンネル(上り線)地質平面縦断面図について 右上図面番号 3/34 鉢崎トンネル(上り線)地質平面縦断面図に米山トンネルとの標記がある。また、上越方面を「上り線」、新潟方面を「下り線」の認識で良いでしょうか。	地質平面縦断面図の「米山トンネル」の記載は、現在の鉢崎トンネルの建設時の名称です。 上越方面が上り線となります。